

## 2017 年度第二回臨時総会議事録

日時: 2017 年 09 月 12 日

場所: 北山公園 管理事務所 ホール

文責: 大田 雄哉 (慶應義塾)

出席: 茨城、慶應義塾、相模女子、実践女子、千葉  
筑波、電気通信、東京、東京工業、東京農工、東京理科  
横浜市立、横浜国立、早稲田、関東学院  
日本女子、一橋、立教、フェリス女学院

委任 十文字女子、津田塾

議長: 七五三 碧

全会一致(21)で議長承認

### 議題

1. ロングセレ会計報告
2. インカレスプリントエントリーについて
3. セレクション規約改正について
4. インカレミドルリレー旧図配布
5. 次回総会日程と議長決定

#### 1. ロングセレ会計報告

別途資料参照

東工 誤差の内訳は何か

久野 後日別資料で報告する

採決の結果、全会一致(21)で承認

#### 2. インカレスプリントエントリーについて

今年度スプリントセレが 9 月 23 日に行われるが、インカレスプリントのエントリー締め切りが 9 月 29 日となっている。推薦が出れば推薦会議を行う必要があり、締め切りに間に合わない可能性が高い。そこで実行委員会に問い合わせたところ、要項 3 の発行に影響が出ることや、インカレ実施規則 6.1 に抵触する可能性があるといった理由から、締め切りを伸ばす事はできないとの回答を得た。

特に 2 レーン制になった場合 29 人目を決める必要があり、レース当日中に各レーンの 15 位の両名を対象に第三者の立会の下、公平な抽選を行う。

⇒全会一致(21)で承認

### 3. セレクション規約改正について

前回総会で話し合った案に加え

- ・セレクション通過者を決定する際にセレクション免除者を除いて考えること
- ・セレクション免除者の振り分けは実行委員会の裁量に任せること
- ・コースを割り振る際に直前のインカレロング・ミドルの選手権クラス・併設クラスの 結果を参考とすること

を追記した改正案を総会前に各大学渉外に送り話し合ってもらった。今回は時間に限りがあったため今回の総会で意見を集め、第3回 総会で改正の決を取る。

相模女子 反対、運営者の裁量でレーン分けを行うことは運営者が大会を操作することにつながるのでは

結城 大会の運営者のレーン分けが本当に大会を操作することにつながるのかは疑問

東京 反対、直前二大会の結果を反映させると運営者の負担が大きい

また、“直近のインカレ”と明記すると、競技不成立が発生した場合一昨年の大会記録を参考にする事になり不都合

また、各大学内で話し合った内容は“直前のミドルインカレの内容を参考にする”という内容であり、総会の議論のながれで出てきた“直前のロング・ミドルインカレの内容を参考にする”ということ各大学内で十分な議論を行わず総会で話し合うのは不適切

幹事長 相模女子で出た、レーン分けの恣意性の問題について、また東京から出た、コースを分ける際何を参考にするかについて、(直前のロング・ミドル両インカレ及び併設大会の結果まで含めて参考にするのか)を大学内で話し合ってもらいたい

### 4. インカレミドルリレー旧図配布

幹事長 次回スプリントセレにて紙で不動の滝(南)及び愛宕山を配布  
各加盟校に二枚のみ

### 5. 次回総会日程と議長決定

次回総会は 10/14 に開催

開催地 日本女子大学